



八束のひろは

～八束公民館報 第37号～

発行：松江市八束公民館運営協議会 〒690-1404 松江市八束町波入2060 Tel(0852)76-3663 Fax(0852)76-3669



撮影：金子寛子

季節はめぐり、今年もまた境内の桜の蕾は芽吹き、ふくらみ、花開くことでしょう。どうぞみなさま、境内の桜を愛でにおかけください。

桜といえは大阪造幣局の桜の通り抜けは有名ですが、戦時中に過半数が焼失してしまつたとか。にもかかわらずその2年後には再開されたという歴史とともに、以前から大きな憧れのようなものを抱いております。

古歌にいわく、年々歳々、花 相似たり。歳々年々、人 同じからず。”

2000年春、新しく南面本堂を建てるにあたり、当時は湿地帯だった本堂前から県道までを埋め立てて、参道をつくる計画が立ち上がりまして、

工事は順調に進み、ほどなく参道完成。このとき、記念として1本の古木の桜（樹齢約200年）を、観音堂の南側に移植したことを、昨日のことのように覚



全隆寺境内の桜

曹洞宗全隆寺 住職 金子 卓雄

えています。

土木関係の方々のご協力もあって、本堂前の埋め立て工事もすっかり終わった頃だったでしょうか。全国で桜の苗木を頒布するキャンペーンが広まっていたことも手伝って、早速応募。届けられた1メートル弱の桜の苗木80本を手植えたのでした。

桜の成長は思いもかけずはやく、10年も過ぎた頃には、見上げるほどに大きく枝も伸びていたように思います。そして初めて小さな固い蕾がほころんだ日の嬉しさは忘れません。

ソメイヨシノはじめ、遅咲きの八重の桜、御衣黄。そして門脇栄行さんからのご寄附で、京都からの枝垂れ桜も加わり、今では、寺の前を行き交う方の目を楽しませるほどになりました。

2005年11月8日、宍道湖・中海が「ラムサール条約湿地に登録」されたのを契機に、松江市と旧NPO法人・斐伊川流域環境ネットワーク（通称：斐伊川クラブ）が、2007年4月から大根島



やつか桜の会 会長

安部健一（漣江）

北西岸旧残水域（約4キロ間、3・2鈔）への桜木植栽整備事業を実施しました。
 特に、2008年3月から4年間、八束中学生が卒業記念として桜木計1000本を植樹（東の馬渡地区から）し、今年で18年目となり見事な桜花（ソメイヨシノ・河津桜など）を咲かせるようになりました。
 八束町では、この北西岸道路沿いに植栽された1000本の桜木が地域振興に資すると考え、2013年10月29日、地元有志による「やつか桜の会」初代会長：竹谷孝昌（故人）



河津桜

特集

第25回

桜だより

「やつか桜の会」 大根島千本桜花海道

松江市は、中海圏域の振興を目的に、国土交通省支援の下、2007年4月から2014年3月までの7年間、大根島北西岸旧残水域（約4キロ間）への桜木植栽整備事業を実施しました。
 今回は、この北西岸旧残水域での産官学民の協働連携による「花と緑の島づくり事業」の一つ「大根島千本桜花海道」（命名：前松江市長松浦正敬氏）の管理作業等について紹介します。

除 草 作 業 1



事業内容は、松江市からの委託により、旧斐伊川クラブが整備した北西岸旧残水域に植栽された桜木の管理と、一



やつか桜の会 副会長
橋 一秀 (入江)

を設立し、管理作業等を行っています。

除 草 作 業 2



一方、島内には昔から多くの桜木(ソメイヨシノ)が植えられています。特に、八東学園校庭の桜木は古く、現在地に八東村尋常高等小学校が移転統合した昭和12年

部区間の除草作業を行っています。なお、亀尻地区の桜木の除草作業は地区が、入江地区は、「大根島の農漁業を考える会」が、寺津・馬渡地区及び二子地区の一部は個人会員が、また千本桜公園近くの桜木については、「町グラウンドゴルフ協会」が行っています。

肥 料



やつか桜の会 副会長
玉木充男・理人 親子 (波入)

(1937年)以降に植栽されたものと思われます。その他、大塚山公園、全隆寺境内、波入親水公園、由志園駐車場、そして北西岸道路沿いを含め1300本程になります。

施 肥 作 業



八東町は、松江市と合併して昨年で20年になりました。合併前年に江島大橋(ベタ踏み坂)が開通したことにより、

やつか桜の会 会長 安部健一

「やつか桜の会」は、会員31名で事業を実施しています。が、作業時には市八東支所職員の方にも協力(ボランティア)いただいております。大変助かります。桜の管理作業内容は、①定期的な見回り②下草の除草(年3回)③枝の剪定、施肥、害虫駆除作業等の実施です。

整枝剪定作業



この北西岸道路は毎日多くの車両が往来し、また「国宝松江城マラソン」コースの一部にもなりました。大根島は昔から牡丹の生産地であり、桜の名所地としても親しまれています。

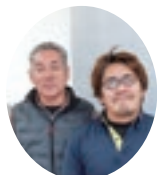
「やつか桜の会」は、現在31名の会員（下記に記載）で桜木の育成・管理等を行っています。つきましては、現在**会員を募集**しています。多くの方の参加をお待ちしています。



会員メンバー並びにボランティアの皆さん
石碑：『大根島千本桜花海道』の前で



池田 均さん（遅江）



足立 実・穰さん（二子）

- 《令和7年度 桜の会 メンバー》
- ・会長 安部 健一（遅江）
 - ・副会長 橘 一秀（入江） / 玉木 充男（浪人）
 - ・幹事 池田 均（遅江） / 足立 実（二子） / 竹谷 力雄（入江）
 - ・会計 渡部 信司（馬渡）
 - ・監事 柏木 利徳（入江）
 - ・会員 松尾 孝則（入江） / 渡部 建志（寺津） / 渡部 美根（馬渡） / 川上 倍邦（二子） / 橘 俊成（入江） / 柏木 師郎（入江） / 後藤 秀雄（入江） / 門脇 恒民（入江） / 竹谷 浩二（入江） / 岩田 京二（入江） / 渡部 博之（寺津） / 吉岡 敏弘（入江） / 池内 誠（馬渡） / 松本 輝彦（江島） / 門脇 励吉（亀尻） / 橘 良輝（入江） / 柏木 一男（入江） / 安部 秀司（二子） / 渡部 卓也（馬渡） / 渡部 潤（馬渡） / 足立 穰（二子） / 竹谷 真（入江） / 門脇 晃吉（寺津）
- 《後援団体》
- ① 亀尻地区
 - ② 町グラウンドゴルフ協会
 - ③ 大根島の農漁業を考える会



竹谷 真さん (入江)



渡部 卓也さん (馬渡)



吉岡 敏弘さん (入江)



松本 輝彦さん (江島)



柏木 一男さん (入江)



門脇 恒民さん (入江)



門脇 励吉さん (亀尻)



門脇 晃吉さん (寺津)



渡部 信司さん (馬渡)



渡部 美根さん (馬渡)



柏木 利徳さん (入江)



竹谷 力雄さん (入江)

中村元博士が残した『慈しみあふれる言葉』を紹介します⑬

松江市出身でインド哲学・仏教学の世界的権威、中村元博士が残した慈しみあふれる言葉を、八束町中央の「八束複合施設」正面玄関東横にある掲示板で毎月紹介します。掲示内容は「中村博士自身が述べた言葉」の中から、中村元記念館の加藤千乃学芸員が選び、公民館で書道を学ぶ「中央書道サークル(橘淳子代表)」のメンバーが中心となって毛筆でしたためます。



八束町全隆寺 住職 金子卓雄・寛子ご夫妻

令和七年十二月掲示

生きていろ

中村元のことば

【出典・解説】「…「われわれが生きている」すなわち「われわれは生命を与えられている」というのは、われわれにとって原初的な事実である。それに対して、われわれは異なった道をとることはできない。そうして、「生きていろ」ということは「死ぬ」ことを内含している。われわれは毎日「生きて」てまた「死んでいる」のである。(中略)そこでわれわれは「生きていろ」という原初的な事実を見詰めて、それを何ものよりも尊いものとして大切に生きて行く。—これがこのこざれている唯一の道であろう。」(中村元『自己の探求』より。)

令和八年一月掲示

一息ついて眺める

中村元のことば

【出典・解説】「相手がけしからんことをしたからといって、こちらが怒ったのでは、同じ立場でのつかみ合いになる。一息おいて自分が高い立場に立つならば、相手のあさはかな仕打ちを大きな目で見る事ができる。観音の「慈眼」を身に受けることになる。一息ついて眺めるということが必要であろう。」(中村元『構造倫理講座Ⅱ「生きる道」の論理』より。)

令和八年二月掲示

純粹の愛

中村元のことば

【出典・解説】「私は純粹の愛、慈悲がこの世で最も願わしいものであり、それが人々が生きていく拠りどころであり理想になると思っています。たくさん宗教がありますが、正信と邪信とをどこかで区別するかは水掛け論になって分らないのです。しかし純粹の愛を説く教えが最も正当なる教えであり、人を害うような宗教はどこか間違っていて欠点があると理解すべきではないでしょうか。ほかに基準はないと思います。」(中村元『人生を考える』より。)

令和八年三月掲示

ともに人間である

中村元のことば

【出典・解説】「ちよつと会つただけでは怪訝な存在のように見える異民族の人でも、ことばにより、直接に、あるいは通訳を介して自分と同じような感情や思考作用をもっている人であるということを知ると、急に親しみを感ずるとともに人間であるという自覚のもとに愛情を感じるようになる。あらゆる道徳の成立する基礎も、あらゆる平和運動も、ここにおいて正当化され得るであろう。」(中村元『自己の探求』より。)

あとがき

大根島シリーズ⑬

「昭和・平成・令和の桜」

大根島中央の大塚山公園には、55年程前の昭和に植樹されたソメイヨシノ16本【写真】を含む84本が、また公園の西側下斜面には、23年前の平成に河津桜81本が植樹されました。桜木が成長した令和の春は、公園全体桜色に染まり、実に見事です。(池)

